

経 歴

ふりがな氏名	こばたけ ひでふみ 小畑 秀文
生年月日	昭和18年11月12日
本籍地	群馬県
現住所	埼玉県狭山市中央1-33-1
最終学歴	昭和47.3 東京大学大学院工学系研究科計数工学専門課程博士課程修了 昭和47.3 工学博士(東京大学)
職歴	昭和47.4 東京大学助手宇宙航空研究所 昭和50.5 東京農工大学助教授工学部 昭和61.2 東京農工大学教授工学部 平成5.8 東京農工大学附属図書館工学部分館長(平成7年7月まで) 平成7.4 東京農工大学教授大学院生物システム応用科学研究科 平成7.4 東京農工大学評議員(平成13年4月まで) 平成12.4 東京農工大学副学長(平成13年4月まで) 平成13.4 東京農工大学教授大学院生物システム応用科学研究科長 (平成16年3月まで) 平成16.4 国立大学法人東京農工大学教授大学院共生科学技術研究部 平成16.4 国立大学法人東京農工大学教授大学院生物システム応用科学研究科教育部長(平成17年3月まで) 平成17.5 国立大学法人東京農工大学長(現在)
学会等の経歴	平成10.12 ICT°ユーザ支援画像診断学会副会長(平成14年11月まで) 平成14.12 ICT°ユーザ支援画像診断学会会長(平成16年12月まで) 平成15.3 (社)計測自動制御学会副会長(平成16年2月まで) 平成16.2 (社)計測自動制御学会会長(平成17年2月まで) 平成18.8 日本学術会議連携会員(現在)
現職	国立大学法人東京農工大学長
専攻	パターン情報工学
受賞事項	昭和62.7 計測自動制御学会賞 平成10.7 計測自動制御学会フェロー 平成17.7 日本医用画像工学会論文賞 平成17.12 電子情報通信学会フェロー

## 学長選考会議議長談話

このたびの国立大学法人東京農工大学次期学長の選考に際し、小畑秀文氏が自ら学長として指揮を執る志をもって公募に応じられたことに対し、深く敬意を表します。

応募書・推薦書及び選考会議による面談により、所信に対する理解を深めることができました。

また、本学教職員による意向調査では、事務職員を含む621名の調査対象者の方々にご協力いただき、信任状況を的確に把握することができました。厚く御礼申し上げます。

学長選考会議は、関係法律・規程等に基づき選考を行い、別紙公表資料（別紙様式9）に記したように、小畑秀文氏を次期学長候補者として決定いたしました。

よって、国立大学法人東京農工大学に、国立大学法人法第12条に基づき文部科学大臣に対し、所定の手続きを進めることを求めます。

平成20年11月19日

国立大学法人東京農工大学

学長選考会議議長 三輪睿太郎

## 別紙様式 9

国立大学法人東京農工大学学長候補者選考等規程第8条第1項の規定に基づき、下記の者を学長候補者として選考したので、同条第2項の規定に基づき公表する。

### 記

学長候補者の氏名 小畑秀文氏  
(任期：平成21年4月1日～平成23年3月31日)

### 選考の経緯

9月12日(金)	平成21年東京農工大学学長選考方針の公表
9月16日(火)～ 10月17日(金)	候補者の公募(応募者：小畑秀文氏の1名)
10月22日(水)	候補者との面談
11月13日(木)	教職員による意向調査
11月18日(火)	学長候補者の選考

### 選考の理由

学長選考会議は、応募書、候補者との面談及び教職員の意向調査の結果を踏まえ、選考を行った。

その結果、候補者のこれまでの実績を評価するとともに、次期中期目標・中期計画を策定・推進し、教育研究活動を適切に指導することが期待できるため、標記候補者を次期学長候補者として選考した。

平成20年11月19日  
国立大学法人東京農工大学  
学長選考会議議長 三輪睿太郎